

報道関係者各位

平成 24 年 12 月 5 日

## アバゴ・テクノロジー、配電システム/スマートグリッド/工業オートメーション向けに 50MBd 光ファイバ・レシーバの新製品を発表

フォトダイオードとデジタル処理機能の集積により、消費電力と部品点数を 80%削減

アバゴ・テクノロジー株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：米山周）は、本日、820nm 波長の光ファイバ向けレシーバ製品シリーズ「AFBR-24x9xZ」を発売したことを発表しました。同シリーズ製品のデータ伝送速度は最大 50MBd で、フォトダイオードとデジタル処理機能を集積した IC を採用していることが特徴です。配電システム、スマートグリッド、工業オートメーションなどの分野における通信/制御ネットワークの用途に最適な製品群です。

従来の光ネットワークでは、5MBd のデータ伝送速度が広く使われてきました。しかし、この 5MBd という速度は、変電所オートメーションやスマートグリッドを実現する上では十分なものとは言えません。ネットワークを構成する装置の数や制御データ量の増加に伴い、高い信頼性と安全性を確保するためには、より広い帯域が必要になってきました。このような背景から、多くの装置メーカーは 50MBd のデータ伝送速度を利用できるようになることに期待を寄せています。しかし、既存のソリューションを利用した場合、数多くの外付け部品が必要になることが大きな課題になっています。アバゴの新製品である AFBR-24x9xZ は、このような課題を解決します。50MBd のデータ伝送速度を実現するとともに、従来は外付けされていたデジタル処理 IC の機能を光ファイバ・レシーバ内に取り込みました。それにより、1 個の外付け IC と 18 個のディスクリート部品が不要になりました。

AFBR-24x9xZ は、高コスト効率で、高性能な光ファイバ通信リンクの実現を可能にします。また、最先端の技術によって、1 つのシリコン・チップにフォトダイオードとデジタル処理 IC の機能を集積していることから、業界最高レベルの EMI 耐性が実現されています。この光ファイバ・レシーバと、光ファイバ・トランスミッタの「HFBR-14xxZ」または「HFBR-1712TZ」、マルチモード光ファイバケーブルとを組み合わせる場合、3 km に及ぶリンク長での動作が可能です。また、コネクタについては、業界標準の ST、SMA に対応しています。さらに、100kBd ~50MBd のデータ伝送速度に対応していることから、10BASE-FL、あるいは最高 50MBd の独自プロトコルを用いる光ファイバ伝送システムで使用することが可能です。

フォトダイオードとデジタル処理 IC の機能を集積しているという特徴から、AFBR-24x9xZ は、システム・エンジニアの業務負荷の軽減にも貢献します。同等の用途で比較した場合、従来のソリューションよりも部品点数を 75%以上削減できることに加え、EMC 性能にも優れているからです。また、同シリーズ製品を採用した場合のトータルの消費電力は、従来のソリューションを使う場合に比べて 20%以下に抑えられます（10BASE-FL を利用する用途での比較）。さらに、AFBR-24x9xZ は RSSI（受信信号強度）機能も備えています。この機能を使用すれば、入力光の信号強度の表示によってシステムの診断を行うことが可能になります。

## PRESS RELEASE

〒153-0042 東京都目黒区青葉台 4-7-7  
青葉台ビルズ7F  
www.avagotech.co.jp

### AFBR-24x9xZ 製品シリーズ

製品型番	概要
AFBR-2409Z	SMA ポート付きのレシーバ
AFBR-2419Z	ST ポート付きのレシーバ
AFBR-2419TZ	ネジ込み式 ST ポート付きのレシーバ
AFBR-2419MZ	メタル ST ポート付きのレシーバ

#### 供給について

光ファイバ向けレシーバ製品シリーズ「AFBR-24x9xZ」は、すでに出荷中です。製品のサンプルおよび量産品の供給は、アバゴ・テクノロジーの正規販売代理店を通して行われています。

#### 製品画像



「AFBR-24x9xZ」

#### アバゴ・テクノロジー社

日本法人：アバゴ・テクノロジー株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：米山 周）

アバゴ・テクノロジーは、通信、産業、民生向けアナログ・インターフェース機器のグローバルリーディング・サプライヤです。当社の主力製品は、アナログ、ミクスドシグナル、オプトエレクトロニクス部品やサブシステムなど多岐にわたっています。ターゲット市場は、産業機器/自動車エレクトロニクス、情報通信/エンタープライズ・ネットワーク、携帯電話/ワイヤレス・コミュニケーションの3つの市場にわたり、革新的、高機能そして高品質製品を提供しています。また、世界中に技術サポートおよびカスタマーサービス拠点を有し、お客様をサポートしています。アバゴ・テクノロジー技術革新の伝統は、50年前のヒューレット・パッカーに遡り、そしてアジレントの時代から受け継がれてきたものです。詳しくは当社のウェブサイト [www.avagotech.co.jp](http://www.avagotech.co.jp) をご覧ください。

###

Avago, Avago Technologies、および A のロゴは、米アバゴ・テクノロジー社、またはその子会社もしくは関連会社の商標です。

#### 本件に関するお問い合わせ先（報道関係者）：

アバゴ・テクノロジー株式会社  
コーポレートマーケティング&コミュニケーションズ カルデラ久美子

Avago Technologies Japan, Ltd.  
アバゴ・テクノロジー株式会社

## PRESS RELEASE

〒153-0042 東京都目黒区青葉台 4-7-7  
青葉台ヒルズ7F  
www.avagotech.co.jp

TEL : 03-6407-2704

[kumiko.caldeira@avagotech.com](mailto:kumiko.caldeira@avagotech.com)



**Avago**  
TECHNOLOGIES